

閑上地区まちづくり協議会 世話役会(59) 議事録

日 時	平成 27 年 9 月 15 日 (火) 18:30~21:00
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生勉、(副代表) 阿部ひで、(副代表) 今野義正、宇佐美久夫、格井直光、今野慎介、菅井智浩、沼田智幸、(事務局長) 南部比呂志、(事務局) コンサルタント 3 名
オブザーバー	仙台高専坂口先生、学生 1 名 職員 6 名、傍聴者 3 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報受発信について 2. 各部会について 3. 今後の協議会について 4. その他
資 料	資料-0 次第、第 58 回世話役会議事録案、新閑上公民館ワークショップお知らせ、閑上地区かわまちづくり計画図 資料-1 第 1 回震災メモリアル公園ワークショップ参加報告、第 1 回公園緑地部会議事録 資料-2 世話役研修会議事録、閑上まちづくりアイデアフラッシュ、閑上地区の概略と復興プロセス

○ 協議要旨

0. 事前確認について

< 議事録確認 >

- ・第 58 回世話役会議事録は、案どおり確定した。

< 市の情報提供 >

(公民館ワークショップ)

- ・閑上公民館と市生涯学習課の共催で、全 5 回の新閑上公民館ワークショップを開催予定である。ワークショップの開催日は、基本的に土曜日、日曜日であり、第 1 回は 10 月 3 日に開催される。

< かわまちづくり計画 >

- ・かわまちづくり計画については、以前より提案をお願いしていたが、内容が具体的になってきた。これから河川国道事務所と市が共同で検討していくが、検討会を設置する予定である。

< 復興公営住宅入居申込み >

- ・閑上第 1 期及び高柳地区の復興公営住宅について、8 月 12 日までの事前登録者を対象に、9 月 9 日から 9 月 20 日までの期間、入居申込み受付が行われている。抽選は 9 月 30 日に行われる。

1. 情報受発信について

< 登録世帯数 >

- ・会員数の増加、提案書の提出はなし。

2. 各部会などについて

< 震災メモリアル公園 WS >

- ・9月9日（水）10時より、震災メモリアル公園の第1回ワークショップが開催され、参加者は15名であった。次回第2回ワークショップは、9月26日（土）に開催される。

<公園緑地部会WS>

- ・9月13日（日）10時00分より、公園緑地部会の第1回ワークショップが開催され、参加者は16名であった。次回第2回ワークショップは、10月24日（土）頃で日程を調整する。

3. 今後の協議会について

<世話役研修会>

- ・9月13日（日）14時より、世話役研修会が開催され、参加者は事務局等を含め14名であった。
- ・これからの協議会の在り方を深めるため、自分の思い等について意見交換等を行った。
- ・今までと、これからの閑上地区の復興に関わる事項を整理し、まとめた資料などを活用し、活動内容等の情報を広く発信していく。

<被災市街地見学会>

- ・10月2日及び3日に実施する、南三陸町志津川地区、気仙沼市鹿折地区の被災市街地見学会の参加者は、事務局等を含め17名程度となる。費用については、助成金を充てる。
- ・志津川地区へは、事前に視察主旨等について、事務局より説明をする。

<事例紹介（交流人口）（まちづくりの情報提供）>

- ・オブザーバーより、まちづくりの情報提供として、おもてなしに着目したまちづくりの考え方についてレクチャーしていただいた。

4. その他

<郡山市よりの視察>

- ・福島県郡山市よりの視察の日程については、11月18日で調整中である。

<今後の予定>

- ・9月26日（土）9時30分：震災メモリアル公園第2回ワークショップ。（市役所3階委員会室）
- ・9月29日（火）18時30分：第60回世話役会。
- ・10月2日（金）、3日（土）：世話役会被災市街地見学会。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は9月29日（火）とする。

次回予定：世話役会(60)9/29(火)18:30～ 名取市復興区画整理課会議室

以下、世話役会の主な意見について記載する。

0. 事前確認

資料-0 第58回世話役会議事録案、新閑上公民館ワークショップお知らせ、閑上地区かわまちづくり計画図

● 議事録の確認

- ・第58回世話役会議事録は、案どおり確定した。

● 名取市からの情報提供

<公民館ワークショップ>

- ・閑上公民館と市生涯学習課の共催で、全5回の新閑上公民館ワークショップを開催予定である。
ワークショップの開催日は、基本的に土曜日、日曜日であり、第1回は10月3日に開催され

- る。参加対象者は、震災前の**閑上学区**住民の方である。詳細はワークショップのお知らせのとおりである。(市生涯学習課)
- ・公民館については、まだ何も決まっていない。できるだけ多くの方に参加していただきたいので、みなさんの参加と、周りの方たちへのお声がけをお願いしたい。(市生涯学習課)
 - ・参加されなかった方へも情報を提供するため、公民館だよりのページ数を増やし、情報を盛り込むことを考えている。(市生涯学習課)
 - ・7月に実施したアンケートについては現在集計中である。このアンケートの結果を踏まえ、10月3日のワークショップを行う。(市生涯学習課)
 - ・第2回ワークショップでは、第1回の結果を踏まえ、3案程度を提示するので、それを基に議論していただく。(市生涯学習課)
 - ・アンケートの回収率はどのくらいか？
 - ・現時点で10%以下である。(市生涯学習課)
 - ・9月13日の公園緑地部会ワークショップでは、中央公園の検討をするに当たり、隣接する公民館も一緒に考えることが必要であり、一体的な利用を考えたいという意見も出ていた。中央公園と公民館は一緒に話をしたほうが良いのではないのか。
 - ・公園は閑上まち協で**検討する事項**だが、公民館については、閑上まち協だけでなく、広く住民の意見を聞くことになる。情報共有ということで、公民館のワークショップにも参加していただき、閑上まち協では、こんな意見が出ていたということを書いていただければ良いのではないか。(市)
 - ・中央公園と公民館は、一体利用することを想定し、隣接地としている。一体利用するということであれば、建物、外溝などの外部空間を一緒に整備するべきであり、設計及び施工の発注も一つにまとめるべきである。分離することは考えられない。(オブザーバー)
 - ・公園及び公民館のお互いの資料を提供しあい、各々のワークショップにおいて、共通した資料を確認できるようにしたらどうか。(オブザーバー)
 - ・市内部の関係部署同士で情報共有は行っている。(市)
 - ・情報共有のため、9月13日の公園緑地部会ワークショップに参加したが、継続的に参加する予定である。各担当者間も情報を共有している。ワークショップについては、対象者やスケジュールなどの関係から公園と一緒にすることはできない。(市生涯学習課)
 - ・震災前の閑上公民館は、グラウンドと併設していたが、他の地区で同じような形態のものはあるか？
 - ・他には無く、閑上だけである。(市生涯学習課)
 - ・市のほうでも、中央公園と公民館は一体で考えていることを伝えていただければ良いのではないか。
 - ・配布資料などに、一体で考えていることを一言加えるだけでも印象が違う。(オブザーバー)
 - ・一体とする方向で誘導できるよう、市のほうで調整してほしい。

<かわまちづくり計画>

- ・かわまちづくり計画については、以前より提案をお願いしていたが、内容が具体的になってきたので、最近の動向について説明させていただく。資料については、以前内部で協議した時のものであるため、参考である。また、明示してあるエリア分け、施設等は案である。(市復興まちづくり課)
- ・高水敷整備については、嵩上げし、多目的広場とすることを想定している。階段については、位置、箇所数、車椅子対応等、検討の余地があると考えている。側帯については、堤防の外側

- 部分で、オープンカフェ、飲食店など、色々な活用が考えられる。側帯の利用については、国から占用許可を出していただくことにより営業が可能となる。(市復興まちづくり課)
- ・高水敷整備は平成 28 年度中に着工し、平成 29 年度から市が占用していきたいと考えている。整備については、国が土工を行い、その上を市が整備する。(市復興まちづくり課)
 - ・これから河川国道事務所と市が共同で検討していくが、検討会を設置する予定である。検討会は、水辺を活かしたまちづくり検討会とし、そのメンバーを選定している。また、その中に 2 つの部会を設ける。一つは防災拠点検討部会で、もう一つはかわまちづくり検討部会である。かわまちづくり検討部会で、階段の位置、形状を検討する予定である。(市復興まちづくり課)
 - ・検討会の目的としては、緊急時の防災拠点、平常時のかわまちに関係するものの検討であるが、これだけに留まらず、周辺地域を含め、閑上地区のまちづくりについても話題として良いと国から言われている。(市復興まちづくり課)
 - ・検討会メンバーについて、閑上まち協の中からは、水辺を活かしたまちづくり検討会に針生代表に、かわまちづくり検討部会に南部事務局長に、また、名取ハマボウフウの会からは今野義正さんにメンバーに入っただけをお願いしたい。承諾いただければ、これで進めていきたい。その他メンバーは、閑上に縁のある方や、学識経験者等に加わっていただく予定である。なお、9 月末から 10 月頭ぐらいに最初の検討会を開催する予定なので、決まったら、改めて通知させていただく。検討期間は、平成 27 年 3 月までである。(市復興まちづくり課)
 - ・以前より、名取川には水上バイク利用者が訪れているが、その利用者が勝手に河川敷を掘削し、着岸場所を造ってしまっている。最初から利用者の意見を取り入れて整備をすれば、このようなことは起こらないのではないのか。検討会には、利用者が参加できるようにし、意見等を聞いたらどうか。また、整備後の管理を利用者にお願いすることも考えられるのではないのか。
 - ・閑上まち協としては、ぜひ参加したい。ただし、仕事をしているため、開催日時により出席できない場合がある。平日は夕方 18 時 30 分以降であれば出席できると思う。
 - ・堤外の側帯の幅はどのくらいか？(オブザーバー)
 - ・詳細は未定だが、堤防と併せて大体 15m 程度である。堤防に抵触しない範囲で、商業施設を建設することができる。(市復興まちづくり課)
 - ・検討会メンバー以外の利用者などの参加については、オブザーバーとして招致することが考えられる。(市復興まちづくり課)
 - ・利用している人の意見を聞いてほしい。
 - ・オブザーバーということではなく、参画し、責任を持っていただけるようにしていただきたい。

<復興公営住宅入居申込み>

- ・閑上第 1 期及び高柳地区の復興公営住宅について、8 月 12 日までの事前登録者を対象に、9 月 9 日から 9 月 20 日までの期間、入居申込み受付が行われている。抽選は 9 月 30 日に行われる。下増田地区と違い、ペア入居の申込みが可能である。(市)

1. 情報発信について

<名簿登録、提案箱の状況>

- ・会員数の増加、提案書の提出はなかった。(コンサル)

2. 今後の協議会について

資料-1 第 1 回震災メモリアル公園ワークショップ参加報告、第 1 回公園緑地部会議事録

<震災メモリアル公園WS>

- ・9月9日（水）10時より、震災メモリアル公園の第1回ワークショップが開催され、参加者は15名であった。詳細は参加報告のとおりである。（コンサル）
- ・次回第2回ワークショップは、9月26日（土）に開催される。（コンサル）

<公園緑地部会WS>

- ・9月13日（日）10時00分より、公園緑地部会の第1回ワークショップが開催され、参加者は16名であった。詳細は議事録のとおりである。（コンサル）
- ・次回第2回ワークショップは、10月24日（土）頃で日程を調整する。

3. 今後の協議会について

資料-3 世話役研修会議事録、閑上まちづくりアイデアフラッシュ、閑上地区の概略と復興プロセス

<世話役研修会>

- ・9月13日（日）14時より、世話役研修会が開催され、参加者は事務局等含め14名であった。詳細は議事録のとおりである。（コンサル）
- ・次の事項について、意見交換等を行った。（コンサル）
 - ①これからの協議会の在り方を深める
 - ・自分の思い等
 - ・これまでの検討内容の振り返り
 - ・まちづくり協議会の枠組みについての意見交換
 - ・閑上地区の将来像についての意見交換
 - ・まちづくり協議会の役割についての意見交換
 - ・専門家からの協議会の在り方についての意見
 - ・まち協活動参加者を増やすには
 - ・コミュニティ形成に向けての意見交換
 - ・交通環境に関する意見交換
 - ・産業再生に関する意見交換
 - ・生活利便施設についての意見交換
 - ・まとめ
- ・今までと、これからの閑上地区の復興に関わる事項を整理し、まとめた資料を作成したので、参考にしていただきたい。（オブザーバー）
- ・11月3日の秋祭で、閑上まち協のブースを設けるなど、活動内容等の情報を広く発信していきたい。資料は活用させていただく。
- ・商工観光課に話してみる。（市）
- ・次回ニュースレターで情報発信することが考えられる。（コンサル）
- ・情報発信の仕方については、他事例を調べてみる。（コンサル）
- ・世話役研修会では、自分たちの思いなどを話し合った。10月2日からの被災市街地見学会の前に、議事録を読んでおいていただきたい。

<被災市街地見学会>

- ・10月2日及び3日に実施する、南三陸町志津川地区、気仙沼市鹿折地区の被災市街地見学会の参加者は、事務局等を含め17名程度となる。費用については、助成金を充てる予定である。（コンサル）

- ・志津川地区においては、9月28日（月）に開催する役員会にて、事前に視察主旨等の説明をしてほしいとのことであったため、事務局が対応する。（コンサル）
- ・見学会の日程表は後日配布する。（コンサル）

<事例紹介（交流人口）（まちづくりの情報提供）>

- ・オブザーバーより、まちづくりの情報提供として、おもてなしに着目したまちづくりの考え方についてレクチャーしていただく。
- ・おもてなしに着目したまちづくりの考え方について説明させていただく。詳細は、資料閣上まちづくりアイデアフラッシュのとおりである。（オブザーバー）
- ・（オブザーバーが、まちづくりの考え方について説明。）
- ・独自産業化は、時間と労力がかかるため、実現が難しいと考えていたが、実現できるのであればすばらしい。
- ・関上漁場牧場の部分を、もっと**深掘**できないか。県内唯一のものを造り、人を集められないか。
- ・コアとなるものを創出し、モデル事業化して補助金を使えるようにしてはどうかと考えている。（オブザーバー）
- ・おしゃれなまちとしては、コンセプトに基づき、建物のデザインを調和させるなどが考えられる。事例としては、三重県志摩市に志摩地中海村がある。場所は志摩スペイン村の横で、志摩スペイン村とは異なる事業者が後から造ったものであるが、志摩スペイン村に行った観光客がついでに寄るとの事である。川辺、水辺では、どのようなデザインにするか考えなければならない。ちょっとおしゃれにするだけでも違う。（オブザーバー）

4. その他

<郡山市よりの視察>

- ・福島県郡山市よりの視察の日程については、先方の希望もあり、11月18日で調整中である。日程が決まったら、お知らせする。（コンサル）

<今後の予定>

- ・9月26日（土）9時30分：震災メモリアル公園第2回ワークショップ。（市役所3階委員会室）
- ・9月29日（火）18時30分：第60回世話役会。
- ・10月2日（金）、3日（土）：世話役会被災市街地見学会。

<次回世話役会>

- ・世話役会を毎週火曜日に開催してきたが、今後もこのままで良いか？
- ・毎週火曜日の世話役会に出席するため、他の予定は日程を調整してきている。このままで良いのではないか。
- ・次回の通常総会は、役員改選がある。都合により出席できない方もいるため、人選の検討が必要である。（コンサル）
- ・次回世話役会は9月29日（火）とする。

次回予定:世話役会(60)9/29(火)18:30～ 名取市復興区画整理課会議室

以上